

## 公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	すくすくジャンプ		
○保護者評価実施期間	2025年 1月 10日 ~ 2025年 2月 14日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	14	(回答者数) 11
○従業者評価実施期間	2025年 2月 17日 ~ 2025年 2月 22日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数) 4
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 2月 28日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	事業所だからできる活動やイベントができるところ	・イベントは数ヶ月前から企画・運営を行い、準備をして取り組んでいる。また1人1人の職員が楽しんで取り組めている。 ・チーム内でミーティングを行い、色々なアイディアを組み合わせて活動を考えている。	・毎年行っているイベントに関しては、プラスアップをしてより良いものを提供できるようにしていきたい。
2	個人の特性を生かした支援を行っているところ	・スイッチや視線入力装置など、本人が意思を表出できる物を意識的に取り入れて、コミュニケーションや活動を行っている	現在の頻度よりもミーティングや意見交換の場を設けて、職員同士の共通理解を深めていき、より子どもたちに合ったものを提供したり、本人の意思を汲み取れるように、スイッチなどのデバイスを充実させていく。
3	広くきれいな事業所や設備環境	・部屋を広く活用した活動などを、行っている。 ・大人数で行う活動に関しては、広い部屋を活用するようにしている	・敷地内の整備や、整理整頓は意識的に取り組んでいる

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域の方や子供たちと触れ合う機会が少ない	・学校が終わってからの時間だと、外部の人たちと関わる機会を設けることが難しい。	・機会の頻度を増やすことが現実的に難しいため、接する機械の内容を高めていきたい。春祭りや秋祭りなどで、ワークショップを行ったり、もっとみんなのことを知ってもらったり、親しんでもらえるような内容を創り上げていきたい。
2	緊急時や災害時などの対応が、十分に伝えることができていな い	・初回の契約時に説明して以来、伝える機会をもつことができていなかった。	・モニタリングの時などに再度確認したり、今年度実施した避難訓練の様子などを積極的にお伝えしていく。またSNSを活用して取り組みの様子なども伝えていく。
3	ご家族の方に対する支援が不十分であったり情報提供する場が 少ない	・ご家族の方からのご相談や悩みを聞く機会があまりない	・送迎の時や、モニタリングなどの面と向かってお話をできる時に、日頃の様子や、最近の困りごとなどを吸い上げられるような、コミュニケーションをとっていきたい

公表 保護者等からの事業所評価の集計結果								
事業所名	すくすくジャンプ							
環境・体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	はい 10	どちらともいえない 1	いいえ	わからない	ご意見 ・ジャンプは体が大きい子が多いので以前が広かったので、少し狭く感じてしまう	ご意見を踏まえた対応 ありがとうございます。車いすを適宜部屋から出したり、折りたためるマットを使用しスペースを確保するなど務めています。
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	8	1		2		規定の人数・職員配置は守って運営しています。
	3	生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	11					
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	11					
適切な支援の提供	5	子どものことを十分に理解し、子どもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	10			1		専門性のある支援が受けられるよう研修等に参加し向上に努めています。
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	10			1		今年度中に支援プログラムの公表を行います。
	7	子どものことを十分理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	11					
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	9	1		1	・放課後等デイサービスのガイドラインを読んだことがないので、読んでみたい	ありがとうございます。
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	11					
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	11					
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他の子どもと活動する機会がありますか。	6	2	2	1		春祭りや秋祭り、事業所内の公園での交流はありましたが、しっかりと交流できるよう検討していきます。
	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	11					
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	11					
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	9	2				今後の課題として検討し、研修や情報提供の機会を作りたいと思います。
保護者への説明等	15	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	11					
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	11					
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	11					
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	9	2		・秋の懇談会が中止になってしまい残念だった。普段の活動の話など直接聞きたかった	ありがとうございます。 今年度は開催できるよう検討します また日々の送迎時などにも直接お話しできるようにします	

	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	10	1			相談や申し入れがあった際には、迅速に対応することを心掛けていきます。
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	11				
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	11				
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	11				
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	9	1		1	マニュアルは策定し、訓練も実施しています。家族への周知ができていないので、今後は周知できるよう改善します
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	9	1		1	火災・水害・地震の発生に備えた訓練を行っています。行っている様子も発信できるよう改善します。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	10			1	安全が確保されたうえで活動をおこなっています。今後も安全の確保を行っていきます。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	10	1			事故やお子様に変化があった場合はご連絡させていただいています。今後も子どもたちの安全・安心に留意してまいります。
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	11				
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	11			・家庭や外出先でできないような体験をたくさんさせていただき感謝の気持ち	ありがとうございます。 今後も楽しく通所できるよう支援を考えています。
	29	事業所の支援に満足していますか。	10	1		・本人にも家族にも寄り添い支えてくださりとてもありがたく思う ・長期休みのとき、他の事業所は16時までだが、すぐくは15時までなことに不便を感じている。どうにかしなくてはいけないことが大変。それ以外は感謝の気持ち	ありがとうございます。 今後もよりよい支援ができるようにしてまいります 申し訳ございません。他のサービスなど利用できないか検討していきます

## 公表

## 事業所における自己評価結果

事業所名		すくすくジャンプ				公表日	2025年 3月 15日
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	4				
	2	利用定員や子どもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	2	2		5名定員だが、多い時は7名の利用者様がくることがある。規定の配置は守られているが、重症度に応じた人員は確保できていない場合もあると感じるため、改善していきます	
	3	生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	4				
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか。	4				
	5	必要に応じて、子どもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	3	1		個別に対応するスペースは設けていないので必要に応じて他の部屋などスペースを確保していきます	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	2	2		機会がないので取り入れています 目標設定は行っているが、振り返りが十分でないときがあるので、改善します	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	4				
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	1	3		今後は定期的な面談を取り入れ、職員の意見の把握や業務改善につなげていきます	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	3	1			
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	3	1	法人内の研修は取り入れており、できるだけ多くの職員が参加できるように対応しています	法人内の研修にプラスして、専門性に応じた研修(外部)があるとさらに良いと感じるため、検討します	
適	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	4			今年度中に公表します	
	12	個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	3	1	職員会議での共有や、個別支援会議等でニーズや課題を話し合い作成しています	職員間でもしっかりと周知、検討し、ニーズや課題の把握を行っていきます	
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子どもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	4				
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	3	1		共有されされていない部分があるので、共有方法を検討し改善します	
	15	子どもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	3	1		標準化されたツールを用い、さらによくなるよう今後改善します	
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	4				

一切 な 支 援 の 提 供	17 活動プログラムの立案をチームで行っているか。	4			
	18 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	4		保護者会等で意見を募り、希望の活動を取り入れるようにしています	
	19 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成し、支援を行っているか。	4			
	20 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	3	1	その日の流れや活動の手順を話し合ってきめています	打ち合わせについてはできるよう改善します
	21 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	3	1	終礼や朝礼で特記事項の共有は必ずしています	支援の振り返りや情報共有は都度行っているが、打ち合わせ等共有はできるよう改善します
	22 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	4			
	23 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	3	1	職員会議での共有や、個別支援会議等で二電子や課題を話し合い作成しています	職員間でもしっかりと周知、検討し、ニーズや課題の把握を行っていきます
	24 放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせて支援を行っているか。	3	1		再度見直しを行い、改めてよりよい支援が行えるよう検討・改善していきます
	25 子どもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	4		スイッチや視線入力など個別に合わせたものを取り入れて支援しています	
	26 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、子どもの状況をよく理解した者が参画しているか。	4			
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	27 地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	4			
	28 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	4			
	29 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	3	1		現在、ジャンプの対象は中学部・高等部の子どもたちで就学前の事業所はありませんが、必要に応じて対応していきます
	30 学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	4			
	31 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	2	2	現在、放課後等デイサービス連絡会等に参加しています	今後は研修などの参加や助言をいただいていきます
	32 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他の子どもと活動する機会があるか。	2	2	春祭りや秋祭り、その他、敷地内の公園を利用する子どもと交流はあります	今年度はしっかりとした交流ができなかったので今後は、地域の子どもたちと交流する機会を設けていきたいと思います
	33 （自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	2	2	子ども部会への参加をしています	参加しているかわからない職員がいるため、今後は報告などして共有できるよう改善します
	34 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	4			
	35 家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	2	2		今後の課題として話し合っていきます。現在は子育てサロンの運営を検討しています。
	36 運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	4			

保護者への説明等	37 放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、子どもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	4			
	38 「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	4			
	39 家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	3	1	モニタリング時以外にも送迎時、電話やメール等適宜行っています	チームとして共有と助言を今後も行なっていきます
	40 父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	3	1		今後もきょうだい同士の交流はできる機会を作っていく予定です
	41 こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	4			
	42 定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	4		インスタグラムを中心に活動報告を行っています。今年度からLINEを取り入れ、保護者との連絡や予定の調整がしやすくなつたと感じています	
	43 個人情報の取扱いに十分留意しているか。	4			
	44 障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	4			
	45 事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	4			
	46 事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	4			マニュアルは策定し、訓練も実施しています。家族への周知ができないないので、今後は周知できるよう改善します
非常時等の対応	47 業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	4		災害に備え、全員分の内服や食事等のお預かりを行っています	BCPは策定し、訓練も実施しています。家族への周知ができないので、今後は周知できるよう改善します
	48 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	4		事前に確認を行い、服薬やてんかん発作時に必要な座薬等お預かりしています	
	49 食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	4		看護指示書や実施依頼書に記載しています。活動等でもアレルギーの心配がある児童に対してはあらかじめ保護者へ相談し対応しています	
	50 安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	4			
	51 子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	3	1		家族への周知ができない部分があるため、今後は改善します
	52 ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	4		終礼、または職員会議内で共有し、再発防止に向けた検討を行っています	
	53 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	4		法人内研修にて虐待防止委員会が研修を行っています。複数日設定し、全職員が研修を受けるように対応しています	
	54 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	4			